

1. 開催日時・会場

日時:平成30年9月28日(水) 16:30-17:30

場所:TKP 東京駅日本橋カンファレンスセンター カンファレンスルーム 104

2. 出席者(敬称略)

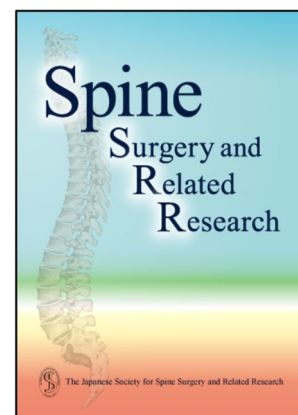
担当理事:山田宏

編集委員長:折田純久

アドバイザー:平林茂

編集委員:加藤真介,川上守,川口善治,高橋寛,伊東学,長谷川和宏

杏林舎:片山篤史(リーダー),岡田達也(マーケティング),田村みどり(編集担当)



3. 連絡・確認事項

担当理事の交代:根尾昌志理事より山田宏理事へ

年4回発行.現在 第2巻3号まで発刊(1,4,7,10月.掲載論文は2ヶ月前に決定)

日本語査読受け入れ:発刊から1年間限定(H30年3月)実施,現在終了

査読者リストは月2回,各委員にリスト送信.3ヶ月に1回程度の割合で decline 数を含む

杏林舎より報告:

・2018年投稿状況(2018/9/20現在):総数70,採択32であり,2018年見込100編前後(2017年:95本).採用率は64%であり,経時的に低下傾向で推移している(2017年70%).SSRRの規模・誌齢を考慮すると順調.

・平均査読日数20.5日,平均採択日数61.5日.ひきつづき「査読の速さ」をアピールして良い.

・Case Reportを,Letter形式であるClinical Correspondenceに変更してから投稿数増加.

・投稿国:米国5,インド4,ネパール1,トルコ1となっている.日本に来た留学生による投稿もあり口コミでの増加を期待.

・RAは現在のところストックにて運営中.年度初めの掲載のほうが有利であるため,今後は1号,2号での掲載の方針とする.

・PubMed 収載見込み:2019年頃

・IF申請について:2018年1月よりIF獲得に関する審査開始,次は「SCI」データベースに登録される必要があるが,これは“surgery”カテゴリの上位75%に含まれることが条件であり,暫定IFは1.137程度が現在の目安.とにかく被引用件数を上げる!(現在7本).順調なら2021年にIF獲得.

・被引用数を上げるため,現在JSR誌に同梱中のチラシにひとこと要約を掲載する

・JSSR総会でのPR:セッション間に掲示するスライドに,被引用件数リストも追加

4. 協議事項

DE 業務に関して

投稿数増加に伴う DE の負担と、DE 増員、および委員会と DE 群を独立する必要性について協議されたが、現状の業務が DE の負担になっているとの意見はなく、SSRR が PubMed 収載、IF 獲得など軌道に乗るまでは創刊初期のメンバーのままで運営するのがよいとの方針となった。

プレプリント、学術レポジトリへの対応

・近年増加しているプレプリント(ジャーナルに論文として掲載されることを目的に執筆された査読前にインターネット上のサーバーにアップしたもの。物理学分野で始まったとされるが他の科学分野でも一般的になりつつある)、および類似する学術レポジトリ(学術機関の指示により、accept 前であっても学位審査の論文要約などを機関サーバーにアップし成果として公開する)への対応について協議された。結果、プレプリントが認められた場合は却下、学術レポジトリについては著者に問い合わせた上で非作為的であれば許可する。いずれの場合も剽窃チェックの際に判明するため、著者への問い合わせは杏林舎が担当、最終的な判断は EIC もしくは委員長が担当

5. その他

・次回会議予定

日本脊椎脊髄病学会総会 横浜 2019/4/18-20 期間中(例年通り会期前日, 2019/4/17 評議員会前の時間帯に予定)